

2022年度こども霞が関見学デー

特定非営利活動法人全国検定振興機構加盟団体による 「検定試験体験プログラム」 報告書



特定非営利活動法人

全国検定振興機構

目 次

1. 検定試験体験プログラム実施概要	P 2
2. 出展団体参加プログラム	P 3
3. 来場者数&アクセス数	P 4
4. まとめ	P 5

参 考

令和4年度「こども霞が関見学デー」について

「こども霞が関見学デー」は、文部科学省をはじめとした霞が関等に所在する各府省庁等が連携し、子供たちを対象に業務説明や職場見学等を行うことにより、子供たちが夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とし、親子のふれあいを深めることを目的とする取り組みです。

- ・対象：小・中学生・幼児等（原則として保護者同伴）
- ・期間：令和4年8月3日（水曜日）・4日（木曜日）
- ・内容：各府省庁等の特色を生かし、子供たちを対象に広く社会を知る様々なプログラムを設け、一斉に「こども霞が関見学デー」として実施します。
オンラインプログラムも実施します。

<参加府省庁等>

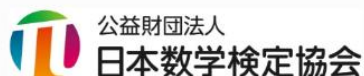
内閣官房、人事院、内閣府、宮内庁、公正取引委員会、警察庁、個人情報保護委員会、金融庁、消費者庁、デジタル庁、復興庁、総務省、法務省、外務省、財務省、国税庁、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、特許庁、国土交通省、気象庁、環境省、防衛省、会計検査院、国立国会図書館。

1. 検定試験体験プログラム実施概要

- 日 時：2022年8月3日（水）・8月4日（木）10時～16時
- 場 所：文部科学省東館3F
1 特別会議室：受付、検定試験のポスター掲示
- 目 的
 - ー検定試験の社会的活用促進のため、広く一般来場者に検定試験について知ってもらい、関心を持ってもらう
 - ー検定業界が一丸となって業界を盛り上げる
- 参加団体
 - 全国検定振興機構の団体正会員のうち
 - 文部科学省後援を受けている検定を実施している団体
- 企画内容
 - 検定試験の取組みを紹介する。
 - 検定試験体験特設ページを作成し、会場に来られない方も検定体験ができるようにし、検定試験がどのように活用されているのか等を動画で紹介する。
- 体験対象者：来場者誰でも可能
- 運営組織
 - 主 管 文部科学省 総合教育政策局 生涯学習推進課
 - 主催団体 特定非営利活動法人 全国検定振興機構
 - 協力団体 学校法人 香川栄養学園
 - 公益社団法人 色彩検定協会
 - 特定非営利活動法人 世界遺産アカデミー
 - 公益財団法人 日本英語検定協会
 - 特定非営利活動法人 日本語検定委員会
 - 公益財団法人 日本数学検定協会

2. 出展団体参加プログラム

団体名（50音順）	会場	オンライン
学校法人 香川栄養学園	ポスター掲示	検定体験 ブース紹介動画 検定紹介動画 受検者の声
公益社団法人 色彩検定協会	ポスター掲示	検定体験 ブース紹介動画 検定紹介動画 受検者の声
特定非営利活動法人 世界遺産アカデミー	無し	検定体験 ブース紹介動画 検定紹介動画 受検者の声
公益財団法人 日本英語検定協会	ポスター掲示	検定体験 ブース紹介動画 検定紹介動画 受検者の声
特定非営利活動法人 日本語検定委員会	ポスター掲示	検定体験 検定紹介動画 受検者の声
公益財団法人 日本数学検定協会	ポスター掲示	検定体験 ブース紹介動画 受検者の声



3. 来場者数&アクセス数

◆ 会場

来場者数	
8月3日	450人
8月4日	390人
2日間合計	840人

◆ オンライン

オンライン特設ページユーザー数※	
8月3日	58
8月4日	16
2日間合計	71

※ユーザー数とはサイトを閲覧した人の数

ページ別 ユーザー数と表示回数（期間中：8月3日～8月31日）

ページ	ユーザー数	表示回数
トップページ	218	355
検定の体験	96	184
ブース紹介動画	42	117
検定紹介	52	109
合格者の声	28	67
合計	242	832

4. まとめ

◇会場について

例年、検定試験の体験プログラムを行っていたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、プログラムを縮小して行うこととなった。会場では各団体のポスター掲示と資料配布のみの内容となったが、会場は多くの来場者で賑わっていた。

初めての出展形態だったため、来場者に資料を手にとってもらえるかなどの懸念があったが、ポスターや資料に積極的に目を通すこどもたちや保護者の様子を伺うことができ、検定試験に興味を持ってもらえたようだった。

会場には5つの検定団体が資料を設置していたが、初めて知る検定もあったようで、「こんな検定があるんだ」「受けてみたい」などの声も聞くことができた。学校等で受検できるような検定以外にも様々な検定があることを周知できた。

◇オンライン特設ページについて

オンライン特設ページについては昨年度に作成した、こども霞が関見学デーオンライン特設ページをもとに検討し、サイトに訪れた人が見たときに「見学デーらしい」と思ってもらえるようなデザインを考え、新たに作成した。

特設ページの入口となるトップページの他に、①検定の体験、②ブース紹介動画（一部内容変更）、③検定紹介、④合格者の声—の4つのページを作成し、それぞれのページに参加団体のコンテンツのリンクをサムネイル画像と共に掲載した。特設ページの周知の主な方法は、文科省のホームページに掲載されたオンラインプログラムの案内と来場者へ配布したチラシ、参加団体のホームページ等でのお知らせの3つだった。

特設ページの訪問者数は総じて242人と、会場への来場者数より少ない結果となった。

今後オンラインページのアクセス数を伸ばすためにも、会場とオンラインを即時性をもって繋ぐ工夫が求められる。また、見学デーのことを知らない全国のこどもたちや保護者に向けて、どのように周知をしていくかを考えていく必要がある。

特定非営利活動法人

全国検定振興機構

〒105-0004 東京都港区新橋 1-1-13 アーバンネット内幸町ビル3階
TEL : 03-3539-3821 FAX : 03-3539-3822 Mail : info@zenken.or.jp